

鎌倉市耐震改修促進計画（素案）に対する意見と市の考え方

番号	該当頁	提出された意見	市の考え方	素案の修正
1	-	<p>以前に自宅の耐震診断を受けました。補助金制度のお陰で22,000円ですみました。そのあと、建築士の方に耐震工事をして100万円の補助金の利用の話をきいたところ、私の自宅をその補助金が活用できるまで工事すると1,000万円以上かかると言われました。名称は忘れましたが、N数値を1.0か0.8以上に引きあげないと補助金が活用できないとのことでした。そこで、その数値の活用基準をもう少しさげて頂ければもっと利用しやすくなると思います。よろしくお願いします。</p>	<p>木造住宅における耐震改修工事費等の補助は、要綱に基づき、耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満の既存木造住宅について、評点1.0以上とする耐震改修工事を行う場合に適用するものです。上部構造評点の評価としては、0.7未満では倒壊する可能性が高く、0.7以上1.0未満では倒壊する可能性がある、1.0以上1.5未満では一応倒壊しない、とされており、評点が1.0に満たない耐震改修工事については、大地震に対する安全性が確保されていないこととなるため、補助制度の活用について、目標とする評点を引き下げる予定は現時点ではありません。</p> <p>なお、木造住宅の耐震化をより一層進めるために、補助金額や補助対象建築物の拡大等については、今後も引き続き検討してまいります。</p>	無